

令和2年度沖縄地方最低賃金審議会  
第6回沖縄県最低賃金審議会議事要旨

- 1 開催日時 令和2年8月7日(金) 15:00~16:00
- 2 場 所 那覇第二地方合同庁舎1号館 大会議室
- 3 出席者  
公益代表委員 3名(青山喜佐子、島袋秀勝、宮國英男 敬称略)  
労働者代表委員 3名(石川修治、砂川安弘、津山誉輝 敬称略)  
使用者代表委員 3名(上里芳弘、親川進、田端一雄 敬称略)
- 4 議題
  - (1) 改正額の提示及び調整
  - (2) その他(部会報告書作成、答申)
- 5 議事要旨
  - (1) 第5回沖縄県最低賃金専門部会(8月6日)で提示された労使各調整額の再調整結果として、下記の再提示がなされた。  
使用者側：+2円(792円。初回から+2円の歩み寄り)  
労働者側：+3円(793円。初回から-12円の歩み寄り)
  - (2) 公益代表委員が、使用者代表委員、労働者代表委員に対し、再提示額の根拠等を確認し調整を行ったが、調整提示額以上の歩み寄りがみられなかったため、採決を行い、専門部会報告としてとりまとめ、本審あて報告することとなった。  
採決結果：792円について賛成5名、793円について賛成3名  
以上のとおり、全会一致とならず、同日開催の本審で改正額を最終審議することを決定した。

以上

# 令和2年度沖縄地方最低賃金審議会

## 第6回沖縄県最低賃金専門部会

日時 : 令和2年8月7日(金) 15:00~  
場所 : 那覇第2地方合同庁舎1号館2階共用大会議室

### 議事次第

- 1 改正額の調整
- 2 結審(部会報告書作成、答申)



令和2年8月7日

沖縄地方最低賃金審議会会長 殿

沖縄地方最低賃金審議会  
沖縄県最低賃金専門部会  
部会長 宮國 英男

### 沖縄県最低賃金の改正決定に関する報告書

当専門部会は、令和2年7月1日、沖縄地方最低賃金審議会において付託された沖縄県最低賃金の改正決定について、慎重に調査審議を重ねたが、合意をみなかったため別紙審議経過を報告する。

なお、本件の審議に当たった専門部会の委員は下記のとおりである。

#### 記

##### 公益代表委員

部会長	宮國 英男	弁護士
部会長代理	島袋 秀勝	弁護士
	青山 喜佐子	社会保険労務士

##### 労働者代表委員

石川 修治	連合沖縄副事務局長
砂川 安弘	連合沖縄事務局長
津山 誉輝	沖縄電力関連産業労働組合総連合 副事務局長

##### 使用者代表委員

上里 芳弘	沖縄県中小企業団体中央会専務理事
親川 進	沖縄県商工会連合会専務理事
田端 一雄	沖縄県経営者協会常務理事

## 審 議 経 過

- 1 第1回専門部会（令和2年7月20日）
  - ・ 部会長、部会長代理の選出
  - ・ 事業場実地視察の実施の有無及び関係参考人（労・使）の意見聴取の方法決定
  - ・ 今後の審議日程について
  
- 2 第2回専門部会（令和2年7月28日、29日）
  - ・ 事業場視察（食料品製造業、ホテル業）
  
- 3 第3回専門部会（令和2年8月3日）
  - ・ 参考人意見聴取（労側1名）
  - ・ 事業場実地視察結果報告（2事業場）
  
- 4 第4回専門部会（令和2年8月5日）
  - ・ 参考人意見聴取（使側1名書面確認）
  - ・ 改正額の提示・調整  
 労側提示 790 円を 15 円引上げ 805 円  
 使側提示 790 円を維持
  
- 5 第5回専門部会（令和2年8月6日）
  - ・ 改正額の提示・調整  
 労側提示 790 円を 4 円引上げ 794 円  
 使側提示 790 円を 1 円引上げ 791 円
  
- 6 第6回専門部会（令和2年8月7日）
  - ・ 改正額の提示・調整  
 労側提示 790 円を 3 円引上げ 793 円  
 使側提示 790 円を 2 円引上げ 792 円
  - ・ 労側、使側の提示額採決  
 793 円について賛成 3 名  
 792 円について賛成 5 名

全会一致とならず、同日開催の本審で改正額を最終審議することを決定